

# 測 量 ・ 設 計 等 委 託 成 績 評 定 表

第1号様式(委託)

契約番号	債務	単年	委託件名	種 別	(1.土木設計 2.建築設計 3.設備設計 4.測量 5.地質 6.その他)									
契約金額	一般・指名・随契		工 期	年 月 日 から 年 月 日まで	担当課	部 課								
受託者					検 査 日	年 月 日								
評定者									創 技 術 工 夫 の 発 揮 意	評 定 点 合 計	法 令 ・ 契 約 等 の 遵 守	総 評 定 点	所見欄	
	業務体制		業務実施状況			完了の確認		計						
	業務体制	配置 技術者	工程 管理 (プロセス 管理)	取組姿勢・ 責任感	成果品の 品質	関係書類・ 技術力	成果品の 品質・出来 ばえ							
監督員	担当 監督員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00				担当 監督員	
	主任 監督員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00					主任 監督員
	総括 監督員	0.00 /5	0.00 /5	0.00 /15	0.00 /15	0.00 /15			0.00 /55	0.00 /15	0 /20	0.00		
検査員									0.00 /30	0.00 /30		0.00	検査員	
計		0.00 /5	0.00 /5	0.00 /15	0.00 /15	0.00 /15	0.00 /15	0.00 /15	0.00 /85	0.00 /15	0 /20	0 /100		

総評定点は、監督員と検査員評定点を合算後、小数点以下を切り捨て整数とする。

成績評定項目別評定表 (基本的な技術力)

第2号様式

評定項目	細目	評価対象項目				
業務体制	業務体制	基礎評価 (a)	AA	A	B	1 契約後、委託業務予定表が提出され、速やかに業務着手した。 2 実施計画書には契約図書に定める必要事項が漏れなく記載された。 3 実施計画書等に示された業務体制で、業務が確実に履行された。 4 実施計画書は、業務全般に亘り綿密に作成され、関係業務との整合もとれた。 5 受注者提出書類処理基準に基づき、各書類が期限内に提出された。 6 委託業務に必要な提出書類について、記入の不備・誤記はなかった。 7 使用するソフトや機器(測量器等)、車両の車検証等は事前に報告された。 8 実施方針や委託予定表の内容には、業務を円滑に進める提案がなされた。 9 配置人員は業務を効率的に遂行する能力と人数が確保されていた。 10 技術者及び協力会社・監理業務技術者届に資格証の写し及び経歴が添付された。 11 資格が必要な作業や調査は、有資格者により行われ資格者証が提出された。 12 市及び関係官公庁等との調整は円滑に行われ、問題はなかった。 13 委託業務の変更については、書類提出等を含め遅滞なく対応した。 14 発注者指示による変更要請には、業務体制を見直し速やかに対応した。 15 業務カルテ(TECRIS・PUBDIS)は、10日以内に登録された。
		評価係数(b)				$\left( \frac{100}{11} \times \boxed{0} + 5 \times \boxed{0} \right) / \boxed{0} \times 10 + \left( \frac{10}{11} \times 2.0 \times \boxed{0} \right) = \boxed{0.0}$
		評定点 a × b	(a)	(b)		$\boxed{0.0} \times 0.05 = \boxed{0.00} \text{ 点}$

R3.4

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について「AA」、「A」又は「B」のいずれかが該当する に「1」を入力する。ただし、該当しない評価対象項目は評価しない。
- 「AA」、「A」、「B」の判断基準は、以下のとおりとする。  
 AA: 評価対象項目の遂行が優れていた。(最大5項目)  
 A: 評価対象項目の遂行に、問題がなかった。  
 B: 評価対象項目の遂行に、監督員が指示、指導をし、改善された。

成績評定項目別評定表(基本的な技術力)

第2号様式の2

評定項目	細目	評価対象項目				
実施体制	配置技術者	基礎評価 (a)	AA	A	B	1 委託業務の目的や内容を明確に理解し、適切な業務遂行計画を提案した。 2 業務を進める上での実施手順や課題点を的確に把握し報告した。 3 業務の進捗状況に応じ、適切な方針を提案した。 4 業務遂行の各段階で、新たに必要とされた情報収集が迅速にされていた。 5 業務遂行の各段階で、必要な進捗管理と工程修正ができていた。 6 施工方法の適否及び、長所・短所に関する専門的な知識を十分に理解していた。 7 施工方法が周辺環境に及ぼす影響(騒音・振動・汚染等)と対策を認識していた。 8 主任、担当技術者間の意思伝達がなされ、打合せ事項が適切に成果品に反映させた。 9 担当技術者の他、受託者間の調整については適切な連携がとられた。 10 打合せ時には自ら発言・提案を行い、積極的に各担当者の業務を統率した。 11 監督員との打合せ内容を十分理解し、常に迅速な業務対応をとった。 12 関連する他工種業務の状況を把握し、技術者間及び業務内容の調整・管理を行った。 13 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等を十分理解していた。 14 業務に係る法令・規則・品質基準等を十分に理解していた。 15 主任技術者等は検査時に検査員に対し、委託内容説明を的確に行った。
			<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	
		評価係数(b)	0.05			
	評定点 a × b	(a)	(b)			
		<input type="text" value="0.0"/>	× 0.05 =	<input type="text" value="0.00"/>	点	

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について「AA」、「A」又は「B」のいずれか該当するに「1」を入力する。ただし、該当しない評価対象項目は評価しない。
- 「AA」、「A」、「B」の判断基準は、以下のとおりとする。  
 AA: 評価対象項目の遂行が優れていた。(最大5項目)  
 A: 評価対象項目の遂行に、問題がなかった。  
 B: 評価対象項目の遂行に、監督員が指示、指導をし、改善された。

R3.4

成績評定項目別評定表(基本的な技術力)

第2号様式の3

評定項目	細目	評価対象項目				
業務実施状況	工程管理 (プロセス管理)	基礎評価 (a)	AA	A	B	1 打合せ日時や過程・結果が、議事録に正確に記録されていた。 2 途中成果品にも説明や書込みがあり、相互理解のもと工程を進めた。 3 工程に影響を及ぼす重大なミス(手戻り)は無く、委託目的に見合う進捗だった。 4 与えられた条件や必要な項目について、十分に検討された報告があった。 5 委託途中において不明な点が生じた時、問合せ確認や協議が適切になされた。 6 委託遂行に誤りがないように、適時に協議や決定事項が再確認されていた。 7 委託遂行段階で、発注者に有意義な情報が受託者から積極的に提供された。 8 委託業務の各段階で、入手した資料が十分に活用されていた。 9 委託業務進捗の確認報告が適時に行われ、指示事項の経過を把握することができた。 10 業務進捗の相互確認により、工程計画に沿った円滑な業務が行われた。 11 各過程で、受託者としての照査は着実に実行され、業務品質が確保されていた。 12 関係者(近隣住民、施設管理者等)との調整を着実に実行した。 13 受託者の業務支援体制が充実しており、滞ることなく工程が進められた。 14 監督員が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える業務進捗であった。 15 工程管理に対して受託者の責任感が高く満足度のいくプロセスであった。
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
						$\left\{ \left( \frac{100}{11} \times \boxed{0} + 5 \times \boxed{0} \right) / \boxed{0} \right\} \times 10 + \left( \frac{10}{11} \times 2.0 \times \boxed{0} \right) = \boxed{0.0}$
		評価係数(b)	0.15			
	評定点 a × b	(a)	(b)	点		
		<input type="text" value="0.0"/>	× 0.15 =	<input type="text" value="0.00"/>		

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について「AA」、「A」又は「B」のいずれか該当する に「1」を入力する。ただし、該当しない評価対象項目は評価しない。
- 「AA」、「A」、「B」の判断基準は、以下のとおりとする。  
 AA: 評価対象項目の遂行が優れていた。(最大5項目)  
 A: 評価対象項目の遂行に、問題がなかった。  
 B: 評価対象項目の遂行に、監督員が指示、指導をし、改善された。

R3.4





測量・設計等委託成績評定項目別評定表(技術力の発揮・創意工夫と熱意)

第3号様式

		加点判定	○
加点評価項目	技術力の発揮・創意工夫と熱意キーワード	左記チェック項目の具体的事由等	素点
業務の実施状況	<input type="checkbox"/> 1 期間短縮への取り組み(効率的業務遂行等の工夫、厳しい期間、多岐にわたる作業・項目等)。		0 点
	<input type="checkbox"/> 2 業務の目的、内容に沿ったより良い提案がなされた。		0 点
	<input type="checkbox"/> 3 成果物のレベルを向上させるための提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。		0 点
	<input type="checkbox"/> 4 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。		0 点
	<input type="checkbox"/> 5 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的条件に対する解決策に創意工夫が見られた。		0 点
	<input type="checkbox"/> 6 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。		0 点
	<input type="checkbox"/> 7 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。		0 点
	<input type="checkbox"/> 8 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。		0 点
	<input type="checkbox"/> 9 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。		0 点
	<input type="checkbox"/> 10 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。		0 点
	<input type="checkbox"/> 11 高度な設計検討手法(従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用等)。		0 点
	<input type="checkbox"/> 12 業務に対する自主的提案(内容・精度の向上等)。		0 点
	<input type="checkbox"/> 13 工事に対する自主的提案(新たな施工方法等)。		0 点
	<input type="checkbox"/> 14 業務に対する熱意(積極性、努力度、誠実性及び創意工夫等)。		0 点
その他	<input type="checkbox"/> 15 その他( )		0 点
		チェック数 0 個	0 点

R3.4

< 創意工夫と熱意の評価の基本的な考え方 >

基本的技術力の評価項目を満足したうえで、受注者独自の考え方・工夫で委託業務を積極的に行い、その内容が他の模範的であり、評価に値するもの。

[記入方法]

- \* 該当する項目( )に、「1」を入力し、具体的に事由等を右欄に記入する。
- \* 1項目1.5点を目安とする。
- \* 「創意工夫と熱意」の評定点計は、最大15点とする。
- \* 加点は1号様式に反映されます。
- \* 2号様式にBがある場合及び4号様式に減点がある場合は加点できないものとする。

測量・設計等委託成績評定項目別評定表(法令・契約等の遵守)

第4号様式

[記入方法] 該当する項目の「1」を入力する。

評定点数	-5	-3	-1	評定点
適応事例				
プロセス管理、業務体制等の問題	<input type="checkbox"/> 全体的に問題があり、監督員からの度重なる改善指示書等があった。	<input type="checkbox"/> 正当な理由がなく業務着手が遅れ、監督員の改善指示書等があった。	<input type="checkbox"/> 正当な理由がなく業務着手が遅れ、監督員の度重なる指示等があった。	0点
配置技術者等の問題	<input type="checkbox"/> 監督員からの度重なる改善指示書等により、改善された。	<input type="checkbox"/> 監督員から改善指示書等により、改善された。	<input type="checkbox"/> 監督員から度重なる指示・注意により、改善された。	0点
品質管理等の適正な実施	<input type="checkbox"/> 成果品が、業務目的を満たさず、故意または重大な過失により手直し又は、損害賠償の実施がなされた。	<input type="checkbox"/> 成果品が、業務目的を満足する内容に仕上げるために、大幅な成果品に手直しがあった。	<input type="checkbox"/> 成果品が、業務目的を満足する内容に仕上げるために、成果品に複数の手直しがあった。	0点
安全管理が不適切で事故等が発生	<input type="checkbox"/> 受託者が起因する事故が発生し、死傷者等を生じさせ、重大な公衆損害を起こした。	<input type="checkbox"/> 受託者が起因する事故等が発生し、傷者等を生じさせ、公衆損害を起こした。	<input type="checkbox"/> 受託者が起因しない事故が発生し、公衆損害を起こし、その対応措置が不適切・不十分であった。	0点
市や第三者への損害	<input type="checkbox"/> 第三者に影響を及ぼした度重なる重大な損害があり、その処理が不適切であった。	<input type="checkbox"/> 第三者に影響を及ぼした重大な損害があったが、その処理は適切であった。	<input type="checkbox"/> 第三者に影響を及ぼした軽微な損害があったが、その処理は適切であった。	0点
守秘義務・情報漏洩の問題	<input type="checkbox"/> 受託者の責と思われる業務に関する情報漏洩があり、損害を起こした。	<input type="checkbox"/> 受託者の責と思われる業務に関する情報漏洩があった。	<input type="checkbox"/>	0点
成果品のミスによる、工事目的物への重大な欠陥の判明	<input type="checkbox"/> 成果品にミスが判明し、その責任が重大なため、改善指示書が交付された。	<input type="checkbox"/> 成果品にミスが判明し、目的物の価値を下げたため、改善指示書が交付された。	<input type="checkbox"/> -	0点
契約不適合責任や損害賠償請求の実施	<input type="checkbox"/> 契約不適合責任又は、損害賠償請求措置が実施された。	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -	0点
入札前に提出された委託の技術提案書等が虚偽や実施不可である事実の判明	<input type="checkbox"/> 技術提案書等に虚偽や実施不可の事実が判明し、改善指示書が交付された。	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -	0点
その他 ( )	<input type="checkbox"/> (状況を明確に記入)	<input type="checkbox"/> (状況を明確に記入)	<input type="checkbox"/> (状況を明確に記入)	0点
1. 委託の業務にあたり、上記適応事例の事実を監督員が確認した場合に、減点評価を行うこととし、減点は20点までとする。				
2. 適応事例の適応範囲は次のとおりとする。				0 (総減点)
(1) . 測量・設計等委託契約書の履行に関することに限定する。				
(2) . (1)を履行する委託業務に従事する代理人、主任技術者、受託会社の業務従事職員及び(1)を履行するための協力会社に従事する者に限定する。				0点
3. 改善指示書とは、不適切な事項がある場合に受託者へ改善を指示する任意の様式とする。				



殿

八契検発第 号  
令和 年( 年) 月 日

八王子市長 石森 孝志

### 測量・設計等委託成績評定通知書

貴社が履行した委託について、八王子市測量・設計等委託成績評定取扱要領に基づき、測量・設計等委託成績評定の結果等を下記のとおり通知します。

記

契約番号	
委託件名	
委託期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
成績評定	総評定点 点 (項目別評定点は別表のとおり)

上記成績評定の結果に疑問がある場合は、下記の問い合わせ先に対して説明を求めることができます。

また、その説明に不服がある場合は、この通知を受け取った日から起算して14日以内(休日、祭日を含む。)に書面(第1号様式)により苦情の申立てを行うことができます。申立てに対しては、書面(第3号様式)により回答します。

成績評定の結果についての問い合わせ先及び苦情申し立て提出先

契約資産部 検査課  
電話 042-620-7214(直通)

別 表

項目別評定点（測量・設計等委託）

評 定 項 目 ・ 細 目		評 定 点	/ 満 点
1 基 本 的 な 技 術 力	業 務 体 制	業 務 体 制	/ 5点
		配 置 技 術 者	/ 5点
	業 務 実 施 状 況 ・ 完 了 の 確 認	工 程 管 理 ( プ ロ セ ス 管 理 )	/ 15点
		取 組 姿 勢 ・ 責 任 感 関 係 書 類 ・ 技 術 力	/ 30点
		成 果 品 の 品 質 ・ 出 来 ば え	/ 30点
2	創 意 工 夫 と 熱 意	/ 15点	
3	法 令 ・ 契 約 等 の 遵 守		
総 評 定 点			/ 100点

総評定欄において小数点以下を切り捨て、整数にしています。

また、通常の評定は、1基本的な技術力で評定されますので、2創意工夫と熱意については評定されないことがあります。

# 測量・設計等委託成績評定結果通知書

令和 年( 年) 月 日

担当所管課課長 殿

契約資産部検査課長

測量・設計等委託成績評定について下記のとおり通知します。

契約番号		
委託件名		
委託場所		
契約金額		
委託期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	
受託者	住所 商号 氏名	
完了	令和 年 月 日	
完了検査	令和 年 月 日	
評定者氏名	総括監督員	
	主任監督員	
	担当監督員	
	検査員	
監督員 評定点	点	
検査員 評定点	点	
総評定点	点	

令和 年( 年) 月 日

契約資産部検査課長 殿

委託担当所管課長

測量・設計等委託成績評定報告書

このことについて下記のとおり意見を付し測量・設計等委託成績評定表を送付します。

契 約 番 号:

委 託 件 名:

委 託 期 間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

受 託 者:

当該委託の意見

総括監督員氏名  
主任監督員氏名  
担当監督員氏名